



災害に備えて水の備蓄を 阪急豊中駅前で啓発活動を実施

豊中市上下水道局は、6月1日～7日の水道週間に合わせ、6月3日(月)に阪急豊中駅前広場で啓発活動を実施し、能登半島地震において広範囲で断水が長期化した教訓を踏まえ、災害時に備えた飲み水の備蓄方法などを周知します。また、市内4カ所の図書館や上下水道局庁舎では、「水」をテーマにした図書コーナーを設置し、水について考え、親しむきっかけをつくります。

～水道週間～ 水道について国民の理解を深め、水道事業が今後も発展していくことを目的に、昭和34年（1959年）に厚生省（当時）により制定。今年度は「たいせつに みずはみんなの たからもの」をスローガンとし、全国一斉に広報活動などを実施します。

駅前啓発活動の概要

日時：6月3日（月）10時30分～11時30分

場所：阪急豊中駅前広場

内容：アルミ缶入り備蓄水（高度浄水処理水 490ml）・クリアファイル・「上下水道 防災減災 備えトクハンドブック」などを配布（1,500 セット、なくなり次第終了）



「水に関する特設コーナー」の概要

■市内4カ所の図書館（岡町・千里・庄内・野畑）

日時：5月28日(火)～6月16日(日)

内容：水に関する本の紹介、広報誌「ミズトキ」や啓発ハンドブックの配布など

■豊中市上下水道局 1階ロビー

日時：6月3日(月)～6月28日(金)（土曜・日曜日を除く）

内容：水に関する図書（貸出不可）、給水袋や備蓄水の見本、パネルの展示（能登半島地震における支援活動の様子など）、広報誌「ミズトキ」や啓発ハンドブックの配布など

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/okyakusama_joho/koho_keihatsu/event/ekitou.html

【報道機関からの問い合わせ先】

上下水道局経営部経営企画課 [担当] 山田・山中

TEL: 06-6858-2921 E-mail: keiki@suidou.city.toyonaka.osaka.jp